



未来のために 今、ECOを

ナカノ株式会社

資料 4 - 2

衣料品リサイクルの現状と課題

～サステナビリティとエコソフィ～



ナカノ株式会社

藤田 修司

2025年 10月29日

令和7年度「持続可能で循環型であるファッションに関する検討会」(第1回)

自己紹介

- ナカノ株式会社 取締役 藤田修司
- 2002年1月入社 1976年生まれ

所属団体

- 日本古着リサイクル輸出組合
- 関東故繊維協会所属
- 秦野市伊勢原市環境事業協同組合 副理事長
- 全国ウェイスト組合連合会神奈川ウェイスト組合員
- 神奈川県資源回収商業協同組合 金融委員会
- その他アパレルリサイクル団体各種所属

ナカノ株式会社紹介

- 1934年7月、故繊維問屋として横浜伊勢佐木町に創業
- 2025年で、創業91周年
- 企業理念は「他利自得」「人・物・情報を活かす」
- 故繊維の回収から再商品化、その販売まで古着・古布のリサイクルを川上から川下まで手掛ける
- 故繊維リサイクル業と産業副資材や安全衛生用品等の商社機能を持つ
- 全国8営業所、2工場、海外2拠点（フィリピン）

故繊維業界の今

- 一年間に不要衣料約130万 t 発生（1人10k g 購入10k g 手放す）
※中国が2600万 t、R率1%未満、古着の売買など原則禁止
- 30%がリサイクル、70%廃棄、約40万トンがリサイクルへ
- その内26万 t は海外輸出、反毛やウエス合わせて30～35万 t ほどは我々業界（手法）が担っている、これに比肩する量のリサイクルはない
- 代表的な回収方式（行政・集団・店頭）
- 繊維リサイクル出口三本柱 中古衣料50%、ウエス20%、反毛30%

ナカノの衣類リサイクルチェーン

織りなす成長、未来へ
ナカノ株式会社



ナカノのリサイクルについて、より詳しくお知りになりたい方は、上のQRコードより、公式ウェブサイトをご覧ください。



市中回収



中古衣料



海外輸出



<モノを活かす！>

●回収された古着は、海外に良質な衣料として提供されるほか、ウエス、反毛、フェルト、軍手などは日本全国の工場で、モノづくりを支えています。



選別作業



ウエス

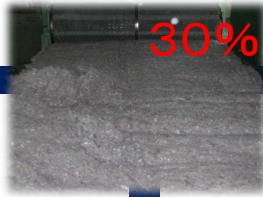


各地に配達



<環境を活かす！>

●古着から作られた軍手は、さまざまな環境保全活動やボランティア活動を支えています。



反毛



フェルト



<人を活かす！>

●ナカノのリサイクルチェーンから生まれた収益の一部は、海外の貧困女性の安全なお産や、こどもへのワクチン寄付などに役立てられています。



軍手



●ナカノ株式会社は、90年培ったリサイクルのノウハウで、衣類を集めるばかりでなく、再商品化し使われるところまで一貫したしくみを整えています。

繊維リサイクルの課題

- 輸出中古衣料の冬物は行き場が乏しい、中古衣料需要は南・東アジア及び東南アジアが中心
- ウェス及び反毛需要先は主に国内産業界、これ以上の需要量増は期待できない
- よって古着の回収率を上げるには新しい需要が必要
- アパレル業界リサイクルニーズへの対応（規模・付加価値創造）

アパレルリサイクルニーズの課題

- 【店頭古着回収】企画する企業増加、しかし、当たり前になると集客効果は薄れる、そして行政回収に比べ量も多く見込めなく運送コストが高い、
- 【回収古着からのリサイクル品製造販売】単一素材製品が少ない(※別ページにデータ有)、付属品除去にコストが掛かる
- 【繊維TO繊維製造】単一素材のポリエステル・コットン・ウールなど、ウール以外はコスト吸収がポイント

繊維製品全体量を考えて環境負荷低減を検討するには、

- ・生産量適正化を行い＝？？？、AIなど
- ・単一素材品を＝易リサイクル設計、分離技術
- ・効率よく集め＝行政回収、利便性の高い回収、大規模店頭回収など
- ・再資源化コストを抑える＝？？？、消費者負担、売値に組み込みなど

売り手も買い手も得となり、結果、世間(環境)も良い仕組み作りには、まだ道半ば、全体総量を日本も海外も把握しきれているのか不明

ナカノ株式会社 古着古布選別割合データ

集計期間 : 2022/6/7～21

集計対象 : 東京、神奈川、静岡

集計重量 : 1000 k g

集計方法 : それぞれのカテゴリ別で古着古布1000 k g を選別

素材	重量・k g	%
綿100%	172	17.2%
ポリエステル100%	103	10.3%
綿×ポリエステル	93	9.3%
アクリル100%	43	4.3%
毛100%	30	3.0%
綿×ポリウレタン	27	2.7%
ポリエステル×レーヨン	14	1.4%
毛×アクリル	13	1.3%
綿×麻	8	0.8%
ポリエステル×ナイロン	5	0.5%
レーヨン100%	4	0.4%
レーヨン×ナイロン	4	0.4%
ポリエステル×・ポリウレタン	4	0.4%
毛×レーヨン	4	0.4%
アクリル×ナイロン	4	0.4%
ナイロン100%	1	0.1%
毛×ポリエステル	1	0.1%
3種類以上	470	47.0%
合計	1000	100.0%

※素材選別詳細

※素材 2 種類まですべて集計

ご清聴ありがとうございました

繊維（ナカノ）リサイクルの歴史やよみがえり製造動画も
閲覧できる

ナカノ株式会社ホームページはこちら →

URL：<http://www.nakano-inter.co.jp/>

